

イベント等開催における新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン

岸和田市観光振興協会

【イベント開催時における感染防止の基本方針】

《イベント実施に関する方針について》

- ・政府の「新型コロナウイルス感染症対策の基本方針対処方針」を踏まえ、「三つの密」を徹底的に避ける。「人と人との距離確保」「マスクの着用」「手洗いなどの手指衛生」などの基本的な感染対策を講じる。

【基本的な対策】

《感染の疑いがある者の入場制限》

- ・会場入口を1ヶ所のみとし、入場時に検温を実施する。37.5度以上の発熱や咳等の症状がある方の入場を制限する。

《感染者との接触確認対策の徹底》

- ・会場入場時、参加者に接触確認アプリ「COCOA」のダウンロード・インストール又は大阪コロナ追跡システムの登録を徹底する。（アプリのQRコードを入口に掲示すること等）スマートフォンによる登録ができない場合は、お名前・電話番号もしくはメールアドレスの情報を所定の用紙に記入いただく。いずれにも同意いただけない場合は、入場をお断りする。

《「新しい生活様式」に基づく感染防止策の徹底》

- ・参加者及びスタッフは対面機会をできるだけ避け、常時マスクの着用を徹底する（必要に応じて、フェイスシールドおよび手袋を装着する）。マスクを持参していない者がいた場合は、主催者側でマスクを配布し、着用率100%を担保する。
- ・参加者及びスタッフのこまめな手洗い・手指消毒などを徹底する。
- ・参加者に会話をする際は可能な限り真正面に向き合うことを避けるよう呼びかける。
- ・会場における握手等の交流等を極力控えるよう呼びかける。
- ・参加者に催物前後や移動中における感染防止のための適切な行動（感染リスクのある行動の回避）を行うよう呼びかける。

《三密環境の回避》

- ・三密（密集、密接、密閉）の環境を作らないよう徹底する。（出入口、会場内、出店ブース、ステージ、控え室等の密集の回避）
- ・会場内では、人と人との距離（できるだけ1m）を確保する。
- ・入場時の制限や誘導を行い、人と人との距離（できるだけ1m）を確保する。
- ・出演者の更衣室、控え等についても、三密とならないよう徹底する。

《会場における感染防止策の徹底》

- ・手指消毒設備を設置する（出入口、本部、出店ブース、控室等）
- ・共用部分（ベンチ、本部等）を定期的（概ね①時間ごと）に消毒する。

《業種別ガイドライン等に則した感染防止策の徹底》

- ・上記のほか、主催者及び各事業者が属する業種における感染拡大防止のための業種別ガイドライン等に則した感染防止策を徹底する。

【主催者挨拶、余興等を行う場合の対策】

《演出面における感染防止策の徹底》

- ・挨拶者等と参加者の距離（できるだけ2m）を確保する。それができない場合は、挨拶者等から飛沫が拡散しないためにビニールカーテン等を設置する。
- ・余興等を行う際は、参加者との十分な距離（できるだけ2m）を確保する。
- ・大声を発する余興等は控える。

《感染防止のための参加者への呼びかけ》

- ・集合写真等を撮影する際は、直前までマスクを着用し、会話を控えるよう呼びかける。
- ・スナップ写真を撮影する際は、密集となることのないポーズとするよう呼びかける。
- ・マイクは使用の都度、消毒を行う。

【飲食等を伴う場合の対策】

《感染防止のための参加者への呼びかけ》

- ・参加者同士の回し飲みは避けるよう呼びかける。
- ・会場内に「食事中以外はマスクの着用をお願いする」旨掲示する。
- ・食事中以外はマスクを着用し、会話をする際は可能な限り真正面に向き合うことを避けるよう呼びかける。